

東武動物公園からのお知らせ

カバの「ズー」が亡くなりました。

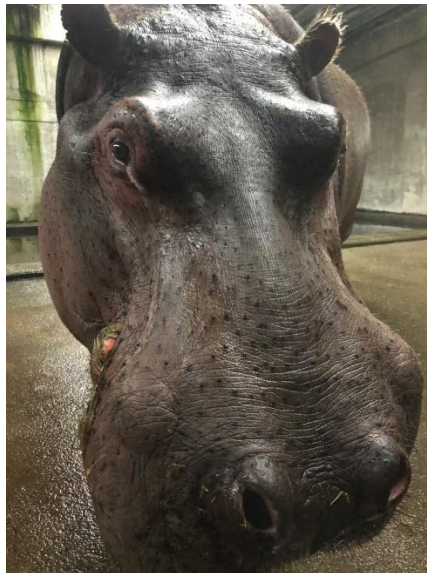
東武動物公園(東武レジャー企画㈱、埼玉県宮代町、社長:伴光雄)で、長年、皆様に親しまれてきましたカバの「ズー」が亡くなりましたのでお知らせします。

カバのズーは、1981年(昭和56年)の開園当初から飼育しており、お客様からはズー君の愛称で親しまれてきました。

ズーの体調に変化が見られたのは、昨年(2019年)の12月中旬頃からです。エサを食べる量が減り、プールから上がるのも困難になってきたため、展示を中止し、療養していました。

1月8日の13時頃、担当者が様子を確認しにいくと、水の中で動かなくなっているのを発見し、獣医師と確認したところ、息を引き取っていました。(詳しい死因については調査中です。)

開園からの仲間が亡くなり、私たちもとても残念です。これまで多くの皆様に愛されていたズーのご冥福をお祈りします。なお、1月11日より、カバ舎周辺に献花台を設けさせていただきます。



「2019.12月13日撮影」

■ズーについて

種名:カバ

生年月日:1975年6月22日(44歳)、1980年10月28日に茨城県の日立市かみね動物園より搬入

性別:オス

【カバについて】

体長は3.5~4m、体重2~3t

野生のカバは、日中は水の中にいて、夜になると陸上で草を食べる夜行性の生活をしています。皮膚が非常に厚く、人間のように汗を出して体温の調節をする機能がありません。そのため、昼間の暑い時間を水の中で過ごします。汗を思わせる赤い色のネバネバした液体を分泌し、紫外線や細菌から皮膚を守っています。

〒345-0831 埼玉県南埼玉郡宮代町大字須賀110

東武レジャー企画㈱ 業務部 中嶋 前田 白石 鈴木

TEL 0480-93-1200 Fax 0480-92-2694HP アドレス <http://www.tobuzoo.com>